

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

## 認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		佐賀大学（学部学科等の課程）						
設置者名		国立大学法人佐賀大学						
大学の位置		佐賀県佐賀市本庄町1番地						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	共同教員養成課程	120 (260)	令和8年度	幼一種免 小一種免 中一種免（国語） 中一種免（社会） 中一種免（数学） 中一種免（理科） 中一種免（音楽） 中一種免（美術） 中一種免（保健体育） 中一種免（技術） 中一種免（家庭） 中一種免（英語） 高一種免（国語） 高一種免（地理歴史） 高一種免（公民） 高一種免（数学） 高一種免（理科） 高一種免（音楽） 高一種免（美術） 高一種免（書道） 高一種免（保健体育） 高一種免（家庭） 高一種免（工業） 高一種免（英語） 特支一種免 （知・肢・病）				
					幼一種免 (令和元年度)	中一種免（国語） (令和元年度)	特支一種免（知・肢・病） (平成28年度)	
					小一種免 (令和元年度)	中一種免（社会） (令和元年度)		
						中一種免（数学） (令和元年度)		
						中一種免（理科） (令和元年度)		

	学校教育課程	-	平成28年度		中一種免(音楽) (令和元年度) 中一種免(保健体育) (令和元年度) 中一種免(技術) (令和元年度) 中一種免(家庭) (令和元年度) 中一種免(英語) (令和元年度) 高一種免(国語) (令和元年度) 高一種免(地理歴史) (令和元年度) 高一種免(公民) (令和元年度) 高一種免(数学) (令和元年度) 高一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(音楽) (令和元年度) 高一種免(書道) (令和元年度) 高一種免(保健体育) (令和元年度) 高一種免(家庭) (令和元年度) 高一種免(英語) (令和元年度)	
芸術地域デザイン学部	芸術地域デザイン学科	110	平成28年度		中一種免(美術) (令和元年度) 高一種免(美術) (令和元年度) 高一種免(工芸) (令和元年度)	
経済学部	経営学科	80	平成25年度		高一種免(商業) (令和元年度)	
理工学部	理工学科	510	令和元年度		中一種免(数学) (令和元年度) 中一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(数学) (令和元年度) 高一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(情報) (令和元年度) 高一種免(工業) (令和元年度)	

農学部	生物資源科学科	145	令和元年度			中一種免（理科） （令和元年度） 高一種免（理科） （令和元年度） 高一種免（農業） （令和元年度）			
入学定員合計		965							
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部共同教員養成課程は、令和8年度設置のため、現在、設置届出予定である。</li> <li>・教育学部共同教員養成課程の入学定員260は、熊本大学入学定員140と本学入学定員120の合計である。</li> <li>・教育学部学校教育課程の幼一種免、小一種免、中一種免（国語）、中一種免（社会）、中一種免（数学）、中一種免（理科）、中一種免（音楽）、中一種免（保健体育）、中一種免（技術）、中一種免（家庭）、中一種免（英語）、高一種免（国語）、高一種免（地理歴史）、高一種免（公民）、高一種免（数学）、高一種免（理科）、高一種免（音楽）、高一種免（書道）、高一種免（保健体育）、高一種免（家庭）、高一種免（英語）、特支一種免（知・肢・病）については、令和7年度をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> </ul>								

## 様式第2号(幼・領域及び保育内容の指導法)①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目)										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位			2. 学位 学 士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教	
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	健 康	幼児と健康	1		山津 幸司	末永 祐介			
		人間関係	幼児と人間関係	1		藤田 豊	名倉 一美			
		環 境	幼児と環境	1		岡島 俊哉	吉村 昇			
		言 葉	幼児と言葉	1		(藤田 豊)	竜田 徹			
		表 現	幼児と表現Ⅰ 幼児と表現Ⅱ	1 1		荒巻 治美 山崎 浩隆				
領域及び保育内容の指導法に関する科目		領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
●単位数	A. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			6単位		●「領域に関する専門的事項」における教職専任教員数 (複合領域における教職専任教員を含む)				9人
	B. 教員の免許状取得のための選択科目			0単位		●「教育の基礎的理解に関する科目」における教職専任教員数				5人
	「領域に関する専門的事項」及び「各保育内容の指導法」の必修単位数の合計 (A+C)			16単位		●「保育内容の指導法」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び、生徒指導、教育相談等に関する科目」における教職専任教員数				5人
	「領域及び保育内容の指導法に関する科目」における開設授業科目の合計単位数 (A+B+C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」			0単位		●教職専任教員数 (合計)				19人
	※保育内容の指導法の開設単位数も含めて記載すること					●必要教職専任教員数				16人

## 様式第2号(幼・領域及び保育内容の指導法)②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目)										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位				2. 学 位 学 士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
		授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教		
必修	選択									
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目 (情報機器及び教材の活用を含む。保育内容の指導法)	保育内容(健康)	1							
		保育内容(環境)	1							
		保育内容(人間関係)	1							
		保育内容(言葉)	1							
		保育内容(表現Ⅰ)	1							
		保育内容(表現Ⅱ)	1							
		保育表現演習Ⅰ(言語表現)	1							
		保育表現演習Ⅱ(運動表現)	1			堤 公一				
		保育表現演習Ⅲ(造形表現)	1							
		保育表現演習Ⅳ(リズム表現)	1							
●単位数	C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			10単位						
	D. 教員の免許状取得のための選択科目			0単位						

様式第2号(小・教科及び教科の指導法に関する科目)①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(小・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学 士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	教授	准教授	講師	助教			
小一種免  教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項	国 語 (書写を含む。)	初等国語	1									
			初等書写	1									
			社 会	初等社会	1				黨 武彦				
				算 数	初等算数	1				橋永 貴弘 吉村 昇 吉井 貴寿			
			理 科	初等理科	1				岡島 俊哉				
				生 活	初等生活	1				八幡(谷口) 彩子			
			音 楽		初等音楽	1				荒巻 治美 山崎 浩隆			
				小学音楽実技(ピアノ)	1								
			小学音楽実技(声楽)	1									
			図画工作	初等図画工作	1								
家 庭	初等家庭	1											
	体 育	初等体育	1				山津 幸司						
外国語		初等外国語	1					林(内田) 裕子					
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
●単位数	A. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			11単位		●「教科に関する専門的事項」における教職専任教員数				10人			
	B. 教員の免許状取得のための選択科目			2単位		●教育の基礎的理解に関する科目における教職専任教員数				5人			
	「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計(A+C)			31単位		●道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び、生徒指導、教育相談等に関する科目における教職専任教員数				5人			
	「教科及び教科内容の指導法に関する科目における開設授業科目の合計単位数」(A+B+C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」 ※教科内容の指導法の開設単位数も含めて記載すること			3単位		●「各教科の指導法」における教職専任教員数				4人			
						●「複合科目」における教職専任教員数				0人			
						●教職専任教員数(合計)				24人			
						●必要教職専任教員数				18人			

## 様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位			2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設 学校種等 学科等	教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択							
小一種免	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む） 教科及び教科の指導法に関する科目	国語 (書写を含む。)	初等国語科指導法Ⅰ	1			達富 洋二					
			初等国語科指導法Ⅱ	1			(達富 洋二)					
		社会	初等社会科指導法Ⅰ	1					竹中 伸夫			
			初等社会科指導法Ⅱ	1					(竹中 伸夫)			
		算数	初等算数科指導法Ⅰ	1						大林 将典		
			初等算数科指導法Ⅱ	1						(大林 将典)		
		理科	初等理科指導法Ⅰ	1						飯野 直子		
			初等理科指導法Ⅱ	1						(飯野 直子)		
		生活	初等生活科指導法Ⅰ	1								
			初等生活科指導法Ⅱ	1								
		音楽	初等音楽科指導法Ⅰ	1								
			初等音楽科指導法Ⅱ	1								
		図画工作	初等図画工作科指導法Ⅰ	1								
			初等図画工作科指導法Ⅱ	1								
家庭	初等家庭科指導法Ⅰ	1										
	初等家庭科指導法Ⅱ	1										
体育	初等体育科指導法Ⅰ	1										
	初等体育科指導法Ⅱ	1										
外国語	初等外国語指導法Ⅰ	1										
	初等外国語指導法Ⅱ	1										
●単位数 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				20単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				0単位								



科 目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等国語科指導法Ⅰ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅱ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅲ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅳ	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習A	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習B	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習C	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習D	2	高 (国語)	同				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		62単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		6人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）		0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		50単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		50単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (社会)	教 科 及 び 関 係 す る	日本史・外国史	日本史概説	2		高 (地理歴史)	同	春田 直紀					※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から4単位選択必修
			日本史特講Ⅰ（史料論）	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)					
			日本史特講Ⅱ（近現代）	2		高 (地理歴史)	同						
			日本史特講Ⅲ（近世史）	2		高 (地理歴史)	同						
			日本史特講Ⅳ（中世史）	2		高 (地理歴史)	同						
			日本史特講Ⅴ（古代史）	2		高 (地理歴史)	同						
			世界史概説	2		高 (地理歴史)	同	岡本 託					
			世界史特講Ⅰ（中国史）	2		高 (地理歴史)	同						
			世界史特講Ⅱ（西洋史）	2		高 (地理歴史)	同	(岡本 託)					
			世界史特講Ⅲ（東南アジア史）	2		高 (地理歴史)	同						
			日本史演習Ⅰ（地域史調査）	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅱ（中世文書）	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅲ（荘園調査）	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅳ（近世文書）	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)					
	日本史演習Ⅴ	2		高 (地理歴史)	同								
	日本史演習Ⅵ	2		高 (地理歴史)	同								
	日本史調査実習	2		高 (地理歴史)	同	(春田 直紀)							
	西洋史演習Ⅰ	2		高 (地理歴史)	同	(岡本 託)							
	西洋史演習Ⅱ	2		高 (地理歴史)	同	(岡本 託)							
	西洋史演習Ⅲ	2		高 (地理歴史)	同	(岡本 託)							
	西洋史演習Ⅳ	2		高 (地理歴史)	同	(岡本 託)							
	教 科 の 指 導 法 に 関 する	地理学（地誌を含む。）	人文地理学概説	2		高 (地理歴史)	同		山本 耕三				
			自然地理学概説	2		高 (地理歴史)	同		黒田 圭介				
			人文地理学特講	2		高 (地理歴史)	同		(山本 耕三)				
			自然地理学特講Ⅰ	2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)			
			自然地理学特講Ⅱ	2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)			
			地誌学概説	2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)			
			人文地理学演習Ⅰ	2		高 (地理歴史)	同			(山本 耕三)			
人文地理学演習Ⅱ			2		高 (地理歴史)	同			(山本 耕三)				
人文地理学演習Ⅲ			2		高 (地理歴史)	同			(山本 耕三)				
人文地理学演習Ⅳ			2		高 (地理歴史)	同			(山本 耕三)				
自然地理学演習Ⅰ			2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)				
自然地理学演習Ⅱ			2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)				
自然地理学演習Ⅲ			2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)				
自然地理学演習Ⅳ			2		高 (地理歴史)	同			(黒田 圭介)				
地理学調査実習	2		高 (地理歴史)	同			(山本 耕三)						

指 導 門 法	「法学、政治学」	法学概説	2	高 (公民)	同	吉岡 剛彦		
		法学特講	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
		政治学概説 I	2	高 (公民)	同			
		政治学概説 II	2	高 (公民)	同			
		政治学特講 I	2	高 (公民)	同			
		政治学特講 II	2	高 (公民)	同			
		法学演習 I	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
		法学演習 II	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
		法学演習 III	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
		法学演習 IV	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
		政治学演習 I	2	高 (公民)	同			
		政治学演習 II	2	高 (公民)	同			
政治学演習 III	2	高 (公民)	同					
政治学演習 IV	2	高 (公民)	同					
政治学調査実習	2	高 (公民)	同					
に 的 関 事	「社会学、経済学」	経済学概説	2	高 (公民)	同		大野 正久	
		社会学概説	2	高 (公民)	同			
		社会学特講	2	高 (公民)	同			
		地域社会学概説	2	高 (公民)	同			
		社会人間学特講	2	高 (公民)	同			
		経済学特講	2	高 (公民)	同		(大野 正久)	
		経済学演習 I	2	高 (公民)	同		(大野 正久)	
		経済学演習 II	2	高 (公民)	同		(大野 正久)	
		経済学演習 III	2	高 (公民)	同		(大野 正久)	
		経済学演習 IV	2	高 (公民)	同		(大野 正久)	
地域調査実習	2	高 (公民)	同		(大野 正久)			
す 項 る	「哲学、倫理学、宗 教学」	倫理学概説	2	高 (公民)	同	後藤 正英		
		哲学概説	2	高 (公民)	同			
		倫理学特講	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)		
		応用倫理学概説	2	高 (公民)	同	八幡 英幸		
		応用倫理学特論	2	高 (公民)	同	(八幡 英幸)		
		倫理学演習 I	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)		
		倫理学演習 II	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)		
		倫理学演習 III	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)		
倫理学演習 IV	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)				
科	教科及び教科の指導 法に関する科目にお ける複数の事項を合 わせた内容に係る科 目	社会科教育演習 I	2	高 (公民)	同	藤瀬 泰司		
		社会科教育演習 II	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)		
		社会科教育演習 III	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)		
		社会科教育演習 IV	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)		
		社会科教育演習 V	2	高 (地理歴史)	同			
		社会科教育演習 VI	2	高 (地理歴史)	同			
		社会科教育演習 VII	2	高 (地理歴史)	同			
		社会科教育演習 VIII	2	高 (地理歴史)	同			

目	中等社会科教育特講（租税教育論）	2	高 (地理歴史) (公民)	同	(藤瀬 泰司)				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	2	高 (公民)	同					
	中等社会科指導法（社会・公民）Ⅰ	2	高 (地理歴史)	同					
	中等社会科指導法（社会・公民）Ⅱ	2	高 (公民)	同					
	中等社会科指導法（社会・地理歴史）Ⅱ	2	高 (地理歴史)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数			142単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 9人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）			0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）			28単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目			140単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」			140単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (数学)	教 科 に 関 す る 専 門 的 指 導 法 に 関 す る 科 目	代数学	代数学基礎		2	高 (数学)	同	(川中子 正)				いずれか1科目選択必修	
			代数学序論		2	高 (数学)	同						
			代数学概論		2	高 (数学)	同						
			代数学講義		2	高 (数学)	同						
			代数学特論		2	高 (数学)	同						
		幾何学	幾何学序論	2	高 (数学)	同	中川 泰宏 (中川 泰宏) (中川 泰宏)					※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目」における複数の事項を合わせた内容に係る科目の選択科目から10単位選択必修	
			幾何学概論	2	高 (数学)	同							
			幾何学講義	2	高 (数学)	同							
			幾何学特論	2	高 (数学)	同							
		解析学	解析学基礎	2	高 (数学)	同	川中子 正 (川中子 正) (川中子 正) (川中子 正) (川中子 正)						いずれか1科目選択必修
			解析学序論	2	高 (数学)	同							
			解析学概論	2	高 (数学)	同							
			解析学講義	2	高 (数学)	同							
			解析学特論	2	高 (数学)	同							
		「確率論、統計学」	確率統計学基礎	2	高 (数学)	同	初原 幸二 (初原 幸二)						
			確率統計学	2	高 (数学)	同							
		コンピュータ	コンピュータ	2	高 (数学)	同	(川中子 正) (初原 幸二)						
			応用数学特論	2	高 (数学)	同		(初原 幸二)					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	数学特論	2	高 (数学)	同							
			数学研究Ⅰ	2	高 (数学)	同							
数学研究Ⅱ	2		高 (数学)	同									
数学教育学研究Ⅰ	2		高 (数学)	同									
数学教育学研究Ⅱ	2		高 (数学)	同									
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等数学科指導法Ⅰ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅱ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅲ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅳ	2	高 (数学)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						36単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人	
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						26単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						26単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 (理科)	教 科	物理学	基礎物理学A	1		高(理科)	同	中村 聡				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から8単位選択必修		
			基礎物理学B	1		高(理科)	同		岸木 敬太					
			物理学概論Ⅰ	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			物理学概論Ⅱ	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			物理学Ⅰ	2		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			物理学Ⅱ	2		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			エネルギー科学	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			量子物理	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			基礎物理学演習	1		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			及 び 関 連 す る 指 導 法 門	化学	基礎化学A	1		高(理科)	同					
	基礎化学B	1				高(理科)	同		村田 貴広					
	化学概論Ⅰ	2				高(理科)	同							
	化学概論Ⅱ	2				高(理科)	同							
	化学Ⅰ	2				高(理科)	同		(村田 貴広)					
	化学Ⅱ	2				高(理科)	同		(村田 貴広)					
	物理化学	2				高(理科)	同							
	無機・有機化学	2				高(理科)	同							
	の 指 導 法 門	生物学	基礎生物学A	1		高(理科)	同	嬉 正勝						
			基礎生物学B	1		高(理科)	同							
			生物学概論Ⅰ	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			生物学概論Ⅱ	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			生物学Ⅰ	2		高(理科)	同							
			生物学Ⅱ	2		高(理科)	同							
			生命科学	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			理科フィールド演習A	2		高(理科)	同	(嬉 正勝) (角縁 進)		(高島 千鶴)				
			の 指 導 法 門	地学	基礎地学A	1		高(理科)	同	角縁 進	高島 千鶴			
					基礎地学B	1		高(理科)	同					
	地学概論Ⅰ	2				高(理科)	同	(角縁 進)						
地学概論Ⅱ	2				高(理科)	同			(高島 千鶴)					
地学Ⅰ	2				高(理科)	同								
地学Ⅱ	2				高(理科)	同								
地球科学	2				高(理科)	同	(角縁 進)		(高島 千鶴)					
理科フィールド演習B	2				高(理科)	同	(角縁 進) (嬉 正勝)		(高島 千鶴)					

に 関 す る 項 目	的 事 項	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	基礎物理学実験	1	高 (理科)	同	(中村 聡)				いずれか1科目選択必修	
			物理学実験A	1	高 (理科)	同		(岸木 敬太)				
			物理学実験B	1	高 (理科)	同		(岸木 敬太)				
			基礎化学実験	1	高 (理科)	同						いずれか1科目選択必修
			化学実験A	1	高 (理科)	同		(村田 貴広)				
			化学実験B	1	高 (理科)	同		(村田 貴広)				
			基礎生物学実験	1	高 (理科)	同	(嬉 正勝)					いずれか1科目選択必修
			生物学実験A	1	高 (理科)	同						
			生物学実験B	1	高 (理科)	同						
			基礎地学実験	1	高 (理科)	同	(角 縁 進)	(高島 千鶴)				いずれか1科目選択必修
			地学実験A	1	高 (理科)	同						
			地学実験B	1	高 (理科)	同						
科	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等理科指導法Ⅰ	2	高 (理科)	同							
中等理科指導法Ⅱ		2	高 (理科)	同								
中等理科指導法Ⅲ		2	高 (理科)	同								
中等理科指導法Ⅳ		2	高 (理科)	同								
理科教育実践入門		2	高 (理科)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				69単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				6人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				28単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				51単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				51単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科)	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
				左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			
科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師	助教	
			必修	選択	学校 種等	学科 等					
中一種免 (音楽)  教  科  及 び  開  す  る  指  導 専	教	ソルフェージュ	ソルフェージュ基礎	1		高 (音楽)	同	今井 治人	稲森 安太己		
			ソルフェージュ応用A	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)			
			ソルフェージュ応用B	1		高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			ソルフェージュ展開I	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)			
			ソルフェージュ展開II	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)			
	科	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽基礎Ⅰ（伝統的な歌唱を含む）	1		高 (音楽)	同		中原 雅彦	小村 朋代	
			声楽基礎Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽基礎Ⅲ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)		
			声楽展開Ⅰ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽基礎Ⅳ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)		
			声楽展開Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽基礎Ⅴ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)		
			声楽展開Ⅲ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽実技Ⅰ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)		
			声楽展開Ⅳ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽実技Ⅱ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)		
			声楽展開Ⅴ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			声楽課題研究	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)	
			合唱	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)	(小村 朋代)	
			の 指 導	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	ピアノ基礎Ⅰ	1		高 (音楽)	同		石川 美也子
	ピアノ基礎Ⅱ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)	(石川 美也子)	
	ピアノ基礎Ⅲ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
	ピアノ展開Ⅰ	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)	
	ピアノ実技Ⅰ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
	ピアノ展開Ⅱ	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)	
	ピアノ実技Ⅱ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
	ピアノ展開Ⅲ	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)	
	ピアノ実技Ⅲ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
ピアノ展開Ⅳ	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)		
ピアノ実技Ⅳ	1				高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
ピアノ展開Ⅴ	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)		
ピアノ課題研究	1				高 (音楽)	同			(石川 美也子)		
器楽基礎（和楽器を含む）	1				高 (音楽)	同	(今井 治人)	山田 高誌			
器楽展開	1				高 (音楽)	同	(今井 治人)				
器楽特別演習	1				高 (音楽)	同	(今井 治人)				

法 門 に 関 する 事 科 目	関 的	日本伝統音楽実習	1	高 (音楽)	同					いずれか1科目選択必修
		音楽実践課題研究	1	高 (音楽)	同	(今井 治人)				
		合奏	1	高 (音楽)	同	(今井 治人)	(山田 高誌)			
		伴奏法演習 I	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)	(石川 美也子)		
	伴奏法演習 II	1	高 (音楽)	同			(石川 美也子)			
	指 揮 法	指揮法 I	2	高 (音楽)	同	(今井 治人)				
		指揮法 II	1	高 (音楽)	同	(今井 治人)				
	事 科 目	音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。)・音楽史(日 本の伝統音楽及び諸 民族の音楽を含む。)	音楽理論 A	2	高 (音楽)	同		(山田 高誌)		
			音楽基礎理論	2	高 (音楽)	同		(石川 美也子)		
			音楽理論 B I	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			音楽理論 B II	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			作曲法	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			作曲演習 I	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			作曲演習 II	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
			音楽学演習 I	1	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)		
音楽学演習 II			1	高 (音楽)	同		(山田 高誌)			
音楽史 I			2	高 (音楽)	同		(山田 高誌)			
音楽史 II	1	高 (音楽)	同		(山田 高誌)					
日本・民族音楽概説	2	高 (音楽)	同							
教科及び教科の指導 法に関する科目にお ける複数の事項を含 ませた内容に係る科 目										
各教科の指導法(情 報通信技術の活用を 含む。)	中等音楽科指導法 I	2	高 (音楽)	同						
	中等音楽科指導法 II	2	高 (音楽)	同						
	中等音楽科指導法 III	2	高 (音楽)	同						
	中等音楽科指導法 IV	2	高 (音楽)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数			65単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)			6人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)			0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)			3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目			45単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に 必要な最低修得単位数」			45単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (美術)	教科 及 び 教科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画基礎Ⅰ	2		高(美術)	同	松永 拓己				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目」における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から10単位選択必修	
			絵画基礎Ⅱ	2		高(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅰ	2		高(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅱ	2		高(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅲ	2		高(美術)	同	(松永 拓己)					
		彫刻	彫刻基礎	2		高(美術)	同						
			彫刻演習	2		高(美術)	同						
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	デザイン基礎Ⅰ	2		高(美術)	同						
			デザイン基礎Ⅱ	2		高(美術)	同						
			デザイン演習Ⅰ	2		高(美術)	同						
			デザイン演習Ⅱ	2		高(美術)	同						
		工芸	工芸基礎	2						(喜久山 悟)			
			工芸演習	2						(喜久山 悟)			
		美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術史概論	2		高(美術)	同			(松永 拓己)			喜久山 悟
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	造形実践演習			2		高(美術)	同	栗山 裕至 (松永 拓己)					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等美術科指導法Ⅰ	2		高(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅱ	2		高(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅲ	2		高(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅳ	2		高(美術)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						30単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）			3人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）			3人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						12単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						12単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位	2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係								
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 科 目	体育実技	体づくり運動	1		高 (保健体育)	同							
			器械運動	1		高 (保健体育)	同							
			水泳	1		高 (保健体育)	同	大石 康晴 井福 裕俊						
			陸上競技	1		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)						
			ゴール型球技	1		高 (保健体育)	同	坂元 康成 (大石 康晴)						
			ネット型球技	1		高 (保健体育)	同	坂本 将基						
			ベースボール型球技	1		高 (保健体育)	同	井上 伸一						
			ダンス	1		高 (保健体育)	同							
			柔道	1		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)	町田 正直					
			剣道	1		高 (保健体育)	同							
			ヘルスプロモーション実習	1		高 (保健体育)	同	(井上 伸一)						
			野外活動	1		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊) (坂本 将基)						
			指 導 法 に 関 する 科 目	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	運動学(バイオメカニクスを含む。)	2		高 (保健体育)	同	(井上 伸一)				
					体育心理学	2		高 (保健体育)	同					
	体育原理	2				高 (保健体育)	同	(坂本 将基)						
	体育経営管理学	2				高 (保健体育)	同	(坂元 康成) (大石 康晴)						
	体育社会学	2				高 (保健体育)	同	(大石 康晴)						
	トレーニング科学	2				高 (保健体育)	同		(町田 正直)					
	事 務 的 な 科 目	生理学(運動生理学を含む。)	ヘルスプロモーション演習	2		高 (保健体育)	同	(井上 伸一)						
			保健体育科課題研究Ⅰ	2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊) (大石 康晴) (坂本 将基)						
保健体育科課題研究Ⅱ			2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊) (大石 康晴) (坂本 将基)							
生理学(運動生理学を含む。)			2		高 (保健体育)	同	(大石 康晴) (坂本 将基)	(町田 正直)						
事 務 的 な 科 目	解剖学	生理学実験・演習	2		高 (保健体育)	同	(大石 康晴) (坂本 将基)			(町田 正直)				
		衛生学・公衆衛生学	2		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)							
事 務 的 な 科 目	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊) (坂本 将基)							
		学校安全・救急処置	2		高 (保健体育)	同								

いずれか1科目選択必修

目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科								
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科指導法Ⅰ	2	高 (保健体育)	同			
		中等保健体育科指導法Ⅱ	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科指導法Ⅲ	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科指導法Ⅳ	2	高 (保健体育)	同				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				41単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				28単位					
D. 教員の免許状取得のための選択科目				21単位					
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				21単位					

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。



●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	28単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）	4人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）	0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）	4人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	28単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	8単位		
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に 必要な最低修得単位数」	8単位		

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (家庭)	教 科 に 及 び 開 す る の 指 導 法 に 関 す る 事 項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学Ⅰ	1		高 (家庭)	同					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から5単位選択必修	
			家庭経営学Ⅱ	1		高 (家庭)	同						
			家庭経営学演習	2		高 (家庭)	同						
			家政学原論	2		高 (家庭)	同						
			家族関係学	2		高 (家庭)	同						
	被服学（被服実習を含む。）	被服学Ⅰ	2		高 (家庭)	同			小松 美和子				
		被服学Ⅱ	2		高 (家庭)	同			(小松 美和子)				
		被服学演習Ⅰ	2		高 (家庭)	同			(小松 美和子)				
		被服学演習Ⅱ	2		高 (家庭)	同			(小松 美和子)				
		被服実習	2		高 (家庭)	同			(小松 美和子)				
	食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ	2		高 (家庭)	同			萱島 知子				
		食物学Ⅱ	2		高 (家庭)	同			(萱島 知子)				
		食物学実験・実習Ⅰ	1		高 (家庭)	同			(萱島 知子)				
		食物学実験・実習Ⅱ	1		高 (家庭)	同			(萱島 知子)				
		食物学実験・実習Ⅲ	2		高 (家庭)	同			(萱島 知子)				
	住居学	住居学Ⅰ	2		高 (家庭)	同		澤島 智明	中迫 由実				
住居学Ⅱ		2		高 (家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)					
住居学Ⅲ		2		高 (家庭)	同			(中迫 由実)					
住居計画学		2		高 (家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)					
住居学演習		2		高 (家庭)	同		(澤島 智明)						
保育学	保育学	2		高 (家庭)	同			増田 仁					
	保育学演習Ⅰ	2		高 (家庭)	同		中西 雪夫						
	保育学演習Ⅱ	2		高 (家庭)	同			(増田 仁)					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科	中等家庭科指導法Ⅰ	2		高 (家庭)	同								
	中等家庭科指導法Ⅱ	2		高 (家庭)	同								
	中等家庭科指導法Ⅲ	2		高 (家庭)	同								
	中等家庭科指導法Ⅳ	2		高 (家庭)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				28単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				24単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				24単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。



●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	49単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	28単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	31単位		
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	31単位		

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
高一種免 (国語)	教 科 に 及 び 関 す る 専 門 的 指 導 法 事 項 に 関 す る 科 目	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国語学概説Ⅰ	2	中 (国語)	同	中里 理子					※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から10単位選択必修	
			国語学概説Ⅱ	2	中 (国語)	同	(中里 理子)	山下 真里					
			国語学概説Ⅲ	2	中 (国語)	同		(山下 真里)					
			国語学演習Ⅰ	2	中 (国語)	同	(中里 理子)	(山下 真里)					
			国語学演習Ⅱ	2	中 (国語)	同	(中里 理子)						
			国語学演習Ⅲ	2	中 (国語)	同	(中里 理子)						
			国語学特別演習Ⅰ	2	中 (国語)	同		(山下 真里)					
			国語学特別演習Ⅱ	2	中 (国語)	同		(山下 真里)					
			漢文学	国文学概説	2	中 (国語)	同	中尾 健一郎	跡上 史郎				
				国文学論	2	中 (国語)	同						
国文学講義Ⅰ(古典)	2	中 (国語)		同									
国文学講義Ⅱ(近現代)	2	中 (国語)		同		(跡上 史郎)							
国文学講読(古典)	2	中 (国語)		同	(中尾 健一郎)								
国文学演習Ⅰ	2	中 (国語)		同									
国文学演習Ⅱ	2	中 (国語)		同									
国文学演習Ⅲ	2	中 (国語)		同									
国文学演習Ⅳ	2	中 (国語)		同									
国文学特別演習Ⅰ(近現代)	2	中 (国語)		同		(跡上 史郎)							
国文学特別演習Ⅱ(近現代)	2	中 (国語)	同		(跡上 史郎)								
漢文学	漢文学概説Ⅰ	2	中 (国語)	同		奥野 新太郎							
	漢文学概説Ⅱ	2	中 (国語)	同	(中尾 健一郎)								
	漢文学演習Ⅰ	2	中 (国語)	同	(中尾 健一郎)	(奥野 新太郎)							
	漢文学演習Ⅱ	2	中 (国語)	同		(奥野 新太郎)							
	漢文学演習Ⅲ	2	中 (国語)	同		(奥野 新太郎)							
	漢文学特別演習Ⅰ	2	中 (国語)	同	(中尾 健一郎)								
漢文学特別演習Ⅱ	2	中 (国語)	同	(中尾 健一郎)									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等国語科指導法Ⅰ	2	中 (国語)	同									
	中等国語科指導法Ⅱ	2	中 (国語)	同									
	中等国語科指導法Ⅲ	2	中 (国語)	同									
	中等国語科指導法Ⅳ	2	中 (国語)	同									
	国語科教育学演習A	2	中 (国語)	同									
	国語科教育学演習B	2	中 (国語)	同									
	国語科教育学演習C	2	中 (国語)	同									
	国語科教育学演習D	2	中 (国語)	同									

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	52単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	24単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	44単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	44単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校 種等	学科 等						
高一種免 (地理歴史)  教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する	教 科 に 関 する	日本史	日本史概説	2		中 (社会)	同	春田 直紀				※「教科に関する専門的 事項」及び「教科及び教科 の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた 内容に係る科目」の選択科 目から10単位選択必修	
			日本史特講Ⅰ(史料論)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史特講Ⅱ(近現代)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史特講Ⅲ(近世史)	2		中 (社会)	同						
			日本史特講Ⅳ(中世史)	2		中 (社会)	同						
			日本史特講Ⅴ(古代史)	2		中 (社会)	同						
			日本史演習Ⅰ(地域史調査)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅱ(中世文書)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅲ(荘園調査)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅳ(近世文書)	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			日本史演習Ⅴ	2		中 (社会)	同						
			日本史演習Ⅵ	2		中 (社会)	同						
			日本史調査実習	2		中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			外国史	世界史概説	2		中 (社会)	同	岡本 託				
				世界史特講Ⅰ(中国史)	2		中 (社会)	同					
				世界史特講Ⅱ(西洋史)	2		中 (社会)	同	(岡本 託)				
				世界史特講Ⅲ(東南アジア史)	2		中 (社会)	同					
				西洋史演習Ⅰ	2		中 (社会)	同	(岡本 託)				
	西洋史演習Ⅱ	2			中 (社会)	同	(岡本 託)						
	西洋史演習Ⅲ	2			中 (社会)	同	(岡本 託)						
	西洋史演習Ⅳ	2			中 (社会)	同	(岡本 託)						
	人文地理学・自然地理学	人文地理学概説		2		中 (社会)	同		山本 耕三				
		自然地理学概説	2		中 (社会)	同		黒田 圭介					
		人文地理学特講	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		自然地理学特講Ⅰ	2		中 (社会)	同							
		自然地理学特講Ⅱ	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)					
		人文地理学演習Ⅰ	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		人文地理学演習Ⅱ	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		人文地理学演習Ⅲ	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		人文地理学演習Ⅳ	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		自然地理学演習Ⅰ	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)					
		自然地理学演習Ⅱ	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)					
		自然地理学演習Ⅲ	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)					
		自然地理学演習Ⅳ	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)					
		地理学調査実習	2		中 (社会)	同		(山本 耕三)					
		地誌	地誌学概説	2		中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
								(山本 耕三)					

科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	社会科教育演習V	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習VI	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習VII	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習VIII	2	中 (社会)	同				
		中等社会科教育特講（租税教育論）	2	中 (社会) 高 (公民)	同				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等社会科指導法（社会・地理歴史）Ⅰ	2	中 (社会)	同				
		中等社会科指導法（社会・地理歴史）Ⅱ	2	中 (社会)	同				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		72単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		4人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）		0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		24単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		62単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		62単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (公民)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 事 項	「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	法学概説	2		中(社会)	同	吉岡 剛彦				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から14単位選択必修
			法学特講	2		中(社会)	同	(吉岡 剛彦)				
			政治学概説Ⅰ	2		中(社会)	同					
政治学概説Ⅱ	2			中(社会)	同							
政治学特講Ⅰ	2			中(社会)	同							
政治学特講Ⅱ	2			中(社会)	同							
法学演習Ⅰ	2			中(社会)	同	(吉岡 剛彦)						
法学演習Ⅱ	2			中(社会)	同	(吉岡 剛彦)						
法学演習Ⅲ	2			中(社会)	同	(吉岡 剛彦)						
法学演習Ⅳ	2			中(社会)	同	(吉岡 剛彦)						
政治学演習Ⅰ	2			中(社会)	同							
政治学演習Ⅱ	2			中(社会)	同							
政治学演習Ⅲ	2			中(社会)	同							
政治学演習Ⅳ	2			中(社会)	同							
政治学調査実習	2			中(社会)	同							
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	経済学概説	2		中(社会)	同		大野 正久			
			社会学概説	2		中(社会)	同					
			社会学特講	2		中(社会)	同					
			地域社会学概説	2		中(社会)	同					
			社会人間学特講	2		中(社会)	同					
			経済学特講	2		中(社会)	同		(大野 正久)			
			経済学演習Ⅰ	2		中(社会)	同		(大野 正久)			
			経済学演習Ⅱ	2		中(社会)	同		(大野 正久)			
			経済学演習Ⅲ	2		中(社会)	同		(大野 正久)			
			経済学演習Ⅳ	2		中(社会)	同		(大野 正久)			
		地域調査実習	2		中(社会)	同		(大野 正久)				
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学概説	2		中(社会)	同	後藤 正英				
			哲学概説	2		中(社会)	同					
			倫理学特講	2		中(社会)	同	(後藤 正英)				
			応用倫理学概説	2		中(社会)	同	八幡 英幸				
			応用倫理学特論	2		中(社会)	同	(八幡 英幸)				
			倫理学演習Ⅰ	2		中(社会)	同	(後藤 正英)				
			倫理学演習Ⅱ	2		中(社会)	同	(後藤 正英)				
			倫理学演習Ⅲ	2		中(社会)	同	(後藤 正英)				
			倫理学演習Ⅳ	2		中(社会)	同	(後藤 正英)				

科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	社会科教育演習Ⅰ	2	中 (社会)	同	藤瀬 泰司			
		社会科教育演習Ⅱ	2	中 (社会)	同	(藤瀬 泰司)			
		社会科教育演習Ⅲ	2	中 (社会)	同	(藤瀬 泰司)			
		社会科教育演習Ⅳ	2	中 (社会)	同	(藤瀬 泰司)			
		中等社会科教育特講 (租税教育論)	2	中 (社会) 高 (地理歴史)	同				
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	中等社会科教育 (社会・公民)Ⅰ	2	中 (社会)	同				
	中等社会科教育 (社会・公民)Ⅱ	2	中 (社会)	同					
<p>●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 70単位</p> <p>B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位</p> <p>C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 24単位</p> <p>D. 教員の免許状取得のための選択科目 60単位</p> <p>E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 60単位</p>				<p>●教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 5人</p> <p>●必要教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 3人</p>					

※教職専任教員数には「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (数学)	教 科 に 関 連 す る 専 門 的 事 項 に 関 連 す る 科 目	代数学	代数学基礎		2	中 (数学)	同	(川中子 正)				いずれか1科目選択必修	
			代数学序論		2	中 (数学)	同						
			代数学概論		2	中 (数学)	同						
			代数学講義		2	中 (数学)	同						
			代数学特論		2	中 (数学)	同						
		幾何学	幾何学序論	2	中 (数学)	同	中川 泰宏					いずれか1科目選択必修	
			幾何学概論	2	中 (数学)	同							
			幾何学講義	2	中 (数学)	同							
			幾何学特論	2	中 (数学)	同							
		解析学	解析学基礎		2	中 (数学)	同	川中子 正					いずれか1科目選択必修
			解析学序論		2	中 (数学)	同						
			解析学概論	2	中 (数学)	同							
			解析学講義	2	中 (数学)	同							
		「確率論、統計学」	確率統計学基礎		2	中 (数学)	同	榎原 幸二					
			確率統計学	2	中 (数学)	同							
		コンピュータ	コンピュータ		2	中 (数学)	同	(川中子 正) (榎原 幸二)					
			応用数学特論	2	中 (数学)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	数学特論		2	中 (数学)	同							
		数学研究Ⅰ		2	中 (数学)	同							
		数学研究Ⅱ		2	中 (数学)	同							
		数学教育学研究Ⅰ		2	中 (数学)	同							
		数学教育学研究Ⅱ		2	中 (数学)	同							
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等数学科指導法Ⅰ	2	中 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅱ	2	中 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅲ	2	中 (数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅳ	2	中 (数学)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				36単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位									
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				30単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				30単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係						
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師		助教			
				必修	選択	学校 種等	学科 等								
高一種免 (理科)	教 科	物理学	基礎物理学A	1		中 (理科)	同	中村 聡				※「教科に関する専門的 事項」及び「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含 む。)」の選択科目から8 単位選択必修			
			基礎物理学B	1		中 (理科)	同		岸木 敬太						
			物理学概論 I	2		中 (理科)	同	(中村 聡)							
			物理学概論 II	2		中 (理科)	同	(中村 聡)							
			物理学 I	2		中 (理科)	同		(岸木 敬太)						
			物理学 II	2		中 (理科)	同		(岸木 敬太)						
			エネルギー科学	2		中 (理科)	同	(中村 聡)							
			量子物理	2		中 (理科)	同	(中村 聡)							
			基礎物理学演習	1		中 (理科)	同		(岸木 敬太)						
			及 び 関 連 す る 指 導 法	化学	基礎化学A	1		中 (理科)	同				村田 貴広		
					基礎化学B	1		中 (理科)	同						
					化学概論 I	2		中 (理科)	同						
					化学概論 II	2		中 (理科)	同						
					化学 I	2		中 (理科)	同		(村田 貴広)				
	化学 II	2				中 (理科)	同		(村田 貴広)						
	物理化学	2				中 (理科)	同								
	無機・有機化学	2		中 (理科)	同										
	の 指 導 法	生物学	基礎生物学A	1		中 (理科)	同	嬉 正勝							
			基礎生物学B	1		中 (理科)	同								
			生物学概論 I	2		中 (理科)	同	(嬉 正勝)							
			生物学概論 II	2		中 (理科)	同	(嬉 正勝)							
			生物学 I	2		中 (理科)	同								
			生物学 II	2		中 (理科)	同								
			生命科学	2		中 (理科)	同	(嬉 正勝)							
	理科フィールド演習 A	2		中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)								
	の 指 導 法	地学	基礎地学A	1		中 (理科)	同	角縁 進	高島 千鶴						
			基礎地学B	1		中 (理科)	同								
			地学概論 I	2		中 (理科)	同	(角縁 進)							
地学概論 II			2		中 (理科)	同		(高島 千鶴)							
地学 I			2		中 (理科)	同									
地学 II			2		中 (理科)	同									
地球科学			2		中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)							
理科フィールド演習 B	2		中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)									

に 関 する 項 目	的 事 項	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	基礎物理学実験	1	中(理科)	同	(中村 聡)			い づ れ か 1 科 目 選 択 必 修	
			物理学実験A	1	中(理科)	同	(岸木 敬太)				
			物理学実験B	1	中(理科)	同	(岸木 敬太)				
			基礎化学実験	1	中(理科)	同			い づ れ か 1 科 目 選 択 必 修		
			化学実験A	1	中(理科)	同	(村田 貴広)				
			化学実験B	1	中(理科)	同	(村田 貴広)				
			基礎生物学実験	1	中(理科)	同	(緒 正勝)		い づ れ か 1 科 目 選 択 必 修		
			生物学実験A	1	中(理科)	同					
			生物学実験B	1	中(理科)	同					
			基礎地学実験	1	中(理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)	い づ れ か 1 科 目 選 択 必 修		
地学実験A	1	中(理科)	同								
地学実験B	1	中(理科)	同								
科	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等理科指導法Ⅰ	2	中(理科)	同						
		中等理科指導法Ⅱ	2	中(理科)	同						
		中等理科指導法Ⅲ	2	中(理科)	同						
		中等理科指導法Ⅳ	2	中(理科)	同						
		理科教育実践入門	2	中(理科)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数			69単位			●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）			6人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）			0単位			●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）			4人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目			55単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」			55単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (音楽)	教	ソルフェージュ	ソルフェージュ基礎	1		中(音楽)	同	今井 治人	輪森 安太己			
			ソルフェージュ応用A	1		中(音楽)	同	(今井 治人)				
			ソルフェージュ応用B	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
ソルフェージュ展開Ⅰ	1			中(音楽)	同	(今井 治人)						
ソルフェージュ展開Ⅱ	1			中(音楽)	同	(今井 治人)						
科	科	声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声楽基礎Ⅰ(伝統的な歌唱を含む。)	1		中(音楽)	同		中原 雅彦	小村 朋代		
			声楽基礎Ⅱ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽基礎Ⅲ	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)			
			声楽展開Ⅰ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽基礎Ⅳ	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)			
			声楽展開Ⅱ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽基礎Ⅴ	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)			
			声楽展開Ⅲ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽実技Ⅰ	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)			
			声楽展開Ⅳ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽実技Ⅱ	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)			
			声楽展開Ⅴ	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			声楽課題研究	1		中(音楽)	同			(小村 朋代)		
			合唱	1		中(音楽)	同		(中原 雅彦)	(小村 朋代)		
及	に	器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	ピアノ基礎Ⅰ	1		中(音楽)	同		石川 美也子			
			ピアノ基礎Ⅱ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ基礎Ⅲ	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
			ピアノ展開Ⅰ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ実技Ⅰ	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
			ピアノ展開Ⅱ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ実技Ⅱ	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
			ピアノ展開Ⅲ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ実技Ⅲ	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
			ピアノ展開Ⅳ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ実技Ⅳ	1		中(音楽)	同		(輪森 安太己)			
			ピアノ展開Ⅴ	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			ピアノ課題研究	1		中(音楽)	同		(石川 美也子)			
			器楽基礎(和楽器を含む。)	1		中(音楽)	同	(今井 治人)	山田 高誌			
器楽展開	1		中(音楽)	同	(今井 治人)							
器楽特別演習	1		中(音楽)	同	(今井 治人)							
日本伝統音楽実習	1		中(音楽)	同								
び	に	関	す	の	る	指	導	専	法			

に 関 す る 科 目	門	音楽実践課題研究	1	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)				い づ れ か 1 科 目 選 択 必 修	
		合奏	1	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)	(山田 高誌)				
		伴奏法演習 I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳) (石川 美也子)				
		伴奏法演習 II		1	中 (音楽)	同		(石川 美也子)				
	的	指揮法	指揮法 I	2	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)				
			指揮法 II		1	中 (音楽)	同	(今井 治人)				
	事 項	音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。)・音楽史(日 本の伝統音楽及び諸 民族の音楽を含む。)	音楽理論 A	2	2	中 (音楽)	同		(山田 高誌)			
			音楽基礎理論	2	2	中 (音楽)	同		(石川 美也子)			
			音楽理論 B I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			音楽理論 B II	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			作曲法	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			作曲演習 I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			作曲演習 II	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			音楽学演習 I	1	1	中 (音楽)	同		(輪森 安太巳)			
			音楽学演習 II	1	1	中 (音楽)	同		(山田 高誌)			
音楽史 I			2	2	中 (音楽)	同		(山田 高誌)				
音楽史 II	1	1	中 (音楽)	同		(山田 高誌)						
日本・民族音楽概説	2	2	中 (音楽)	同								
目	教科及び教科の指導法 に関する科目における 複数の事項を合わせた 内容に係る科目											
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)	中等音楽科指導法 I	2	2	中 (音楽)	同						
		中等音楽科指導法 II	2	2	中 (音楽)	同						
		中等音楽科指導法 III	2	2	中 (音楽)	同						
		中等音楽科指導法 IV	2	2	中 (音楽)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				65単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				49単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に 必要な最低修得単位数」				49単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
高一種免 (美術)	教科 及 び 教科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	絵画(映像メディア表現を含む。)	絵画基礎Ⅰ	2	中 (美術)	同	松永 拓己					※「教科に関する専門的事項」、「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から12単位選択必修	
			絵画基礎Ⅱ	2	中 (美術)	同	(松永 拓己)						
			絵画演習Ⅰ	2	中 (美術)	同	(松永 拓己)						
			絵画演習Ⅱ	2	中 (美術)	同	(松永 拓己)						
			絵画演習Ⅲ	2	中 (美術)	同	(松永 拓己)						
		彫刻	彫刻基礎	2	中 (美術)	同							
			彫刻演習	2	中 (美術)	同							
		デザイン(映像メディア表現を含む。)	デザイン基礎Ⅰ	2	中 (美術)	同							
			デザイン基礎Ⅱ	2	中 (美術)	同							
			デザイン演習Ⅰ	2	中 (美術)	同							
デザイン演習Ⅱ	2		中 (美術)	同									
美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美術史概論	2	中 (美術)	同	(松永 拓己)								
					喜久山 悟								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	造形実践演習	2	中 (美術)	同	栗山 裕至 (松永 拓己)								
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等美術科指導法Ⅰ	2	中 (美術)	同									
	中等美術科指導法Ⅱ	2	中 (美術)	同									
	中等美術科指導法Ⅲ	2	中 (美術)	同									
	中等美術科指導法Ⅳ	2	中 (美術)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				26単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				12単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				12単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (書道)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	書道（書写を含む。）	書写	2		中 (国語)	同		藤木 香江			※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位 選択必修	
			書道Ⅰ	2		中 (国語)	同		(藤木 香江)				
			書道Ⅱ	2		中 (国語)	同		(藤木 香江)				
			書道Ⅲ	2		中 (国語)	同		(藤木 香江)				
			書道Ⅳ	2		中 (国語)	同		(藤木 香江)				
		書道史	2										
		「書論・鑑賞」	書論・鑑賞	2									
		「国文学、漢文学」	国文学概説	2		中高 (国語)	同	中尾 健一郎	跡上 史郎				
			国文学論	2		中高 (国語)	同						
			国文学講義Ⅰ（古典）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)				
			国文学講義Ⅱ（近現代）	2		中高 (国語)	同						
			国文学講読（古典）	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)					
			国文学演習Ⅰ	2		中高 (国語)	同						
			国文学演習Ⅱ	2		中高 (国語)	同						
			国文学演習Ⅲ	2		中高 (国語)	同						
			国文学演習Ⅳ	2		中高 (国語)	同						
			国文学特別演習Ⅰ（近現代）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)				
			国文学特別演習Ⅱ（近現代）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)				
			漢文学概説Ⅰ	2		中高 (国語)	同		奥野 新太郎				
			漢文学概説Ⅱ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)					
漢文学演習Ⅰ	2			中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)	(奥野 新太郎)						
漢文学演習Ⅱ	2			中高 (国語)	同		(奥野 新太郎)						
漢文学演習Ⅲ	2		中高 (国語)	同		(奥野 新太郎)							
漢文学特別演習Ⅰ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)								
漢文学特別演習Ⅱ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	書道科指導法Ⅰ 書道科指導法Ⅱ	2 2											
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				50単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				30単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				30単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 科 目	体育実技	体づくり運動	1		中 (保健体育)	同					
			器械運動	1		中 (保健体育)	同					
			水泳	1		中 (保健体育)	同	大石 康晴				
			陸上競技	1		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)				
			ゴール型球技	1		中 (保健体育)	同	坂元 康成				
			ネット型球技	1		中 (保健体育)	同	坂本 将基				
			ベースボール型球技	1		中 (保健体育)	同	井上 伸一				
			ダンス	1		中 (保健体育)	同					
			柔道	1		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)	町田 正直			
			剣道	1		中 (保健体育)	同					
	ヘルスプロモーション実習	1		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)						
	野外活動	1		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)						
							(坂本 将基)					
				運動学(バイオメカニクスを含む)	2		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)			
				体育心理学	2		中 (保健体育)	同				
				体育原理	2		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)			
				体育経営管理学	2		中 (保健体育)	同	(坂元 康成)			
				体育社会学	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)			
			「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	トレーニング科学	2		中 (保健体育)	同		(町田 正直)		
				ヘルスプロモーション演習	2		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)			
		保健体育科課題研究 I		2		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)				
		保健体育科課題研究 II		2		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)				
			生理学(運動生理学を含む)	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)	(町田 正直)			
		生理学(運動生理学を含む。)	解剖学	1		中 (保健体育)	同		(町田 正直)			
			生理学実験・演習	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)				
		衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	2		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)				
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)				
			学校安全・救急処置	2		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)				

いずれか1科目選択必修

目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目									
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科指導法Ⅰ	2	中 (保健体 育)	同					
		中等保健体育科指導法Ⅱ	2	中 (保健体 育)	同					
		中等保健体育科指導法Ⅲ	2	中 (保健体 育)	同					
		中等保健体育科指導法Ⅳ	2	中 (保健体 育)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		41単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）		0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目		25単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		25単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
高一種免 (家庭)	教科 及 び 関 連 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学Ⅰ	1	中 (家庭)	同						※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の選択科目から5単位選択必修		
			家庭経営学Ⅱ	1	中 (家庭)	同								
			家庭経営学演習	2	中 (家庭)	同								
			家政学原論	2	中 (家庭)	同								
			家族関係学	2	中 (家庭)	同								
			被服学（被服実習を含む。）	被服学Ⅰ	2	中 (家庭)	同		小松 美和子					
				被服学Ⅱ	2	中 (家庭)	同		(小松 美和子)					
				被服学演習Ⅰ	2	中 (家庭)	同		(小松 美和子)					
				被服学演習Ⅱ	2	中 (家庭)	同		(小松 美和子)					
				被服実習	2	中 (家庭)	同		(小松 美和子)					
食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ	2		中 (家庭)	同		萱島 知子							
	食物学Ⅱ	2		中 (家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅰ	1		中 (家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅱ	1		中 (家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅲ	2		中 (家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学演習	2	中 (家庭)	同		(萱島 知子)								
住居学	住居学Ⅰ	2	中 (家庭)	同		澤島 智明	中迫 由実							
	住居学Ⅱ	2	中 (家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)							
	住居学Ⅲ	2	中 (家庭)	同			(中迫 由実)							
	住居計画学	2	中 (家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)							
	住居学演習	2	中 (家庭)	同		(澤島 智明)								
保育学	保育学	2	中 (家庭)	同			増田 仁							
	保育学演習Ⅰ	2	中 (家庭)	同		中西 雪夫								
	保育学演習Ⅱ	2	中 (家庭)	同			(増田 仁)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			中等家庭科指導法Ⅰ	2	中 (家庭)	同								
			中等家庭科指導法Ⅱ	2	中 (家庭)	同								
			中等家庭科指導法Ⅲ	2	中 (家庭)	同								
			中等家庭科指導法Ⅳ	2	中 (家庭)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				6人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				28単位										
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				28単位										

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 (工業)	教 科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項 科 目	工業の関係科目	木材加工Ⅰ(実習を含む)	1	中 (技術)	同	田口 浩継 (大塚 芳生)					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から6単位 選択必修
			木材加工Ⅱ	1	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)					
			木材加工実習	2	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)					
			製図Ⅰ(実習を含む)	1	中 (技術)	同	小野 文慈					
			製図Ⅱ	1	中 (技術)	同	(小野 文慈)					
			金属加工Ⅰ(実習を含む)	1	中 (技術)	同	(小野 文慈)					
			金属加工Ⅱ	1	中 (技術)	同	(小野 文慈)					
			機械Ⅰ(実習を含む)	1	中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)					
			機械Ⅱ	1	中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)					
			機械実習	2	中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)					
			電気Ⅰ(実習を含む)	1	中 (技術)	同	和久屋 寛					
			電気Ⅱ	1	中 (技術)	同	(和久屋 寛)					
			電気実習	2	中 (技術)	同	(和久屋 寛) (大塚 芳生)					
情報とコンピュータⅠ (実習を含む)	1	中 (技術)	同	大塚 芳生 (田口 浩継)								
情報とコンピュータⅡ	1	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)								
情報とコンピュータ実習	2	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)								
プログラミング	2	中 (技術)	同	(和久屋 寛)								
職業指導	職業指導	2				(田口 浩継)						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科指導法Ⅰ	2										
	工業科指導法Ⅱ	2										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				24単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				4単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				4単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)																
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係							
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考					
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教				
				必修	選択	学校種等	学科等									
高一種免 (英語)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	英語学	英語音声学	2		中 (英語)	同	岡崎 伸一 MORIKI JOHNTAN PETER				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から10単位選択必修				
			英語学	2		中 (英語)	同									
			英語学演習	2		中 (英語)	同									
			英語音声学演習	1		中 (英語)	同									
			第二言語習得論	1		中 (英語)	同									
			英文法演習	1		中 (英語)	同									
		英語学課題研究	2		中 (英語)	同										
		英語文学	英語文学概論	2		中 (英語)	同						吉村 圭 (吉村 圭)			
			英語文学演習Ⅰ	2		中 (英語)	同									
			英語文学演習Ⅱ	2		中 (英語)	同									
			英語文学講読Ⅰ	2		中 (英語)	同									
			英語文学講読Ⅱ	2		中 (英語)	同									
	英語文学特論		2		中 (英語)	同										
	英米文学課題研究	2		中 (英語)	同											
	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	2		中 (英語)	同	島谷 浩									
		英語アカデミックライティング	2		中 (英語)	同										
		英会話	2		中 (英語)	同										
		英語オーラルコミュニケーションⅠ	1		中 (英語)	同										
		英語オーラルコミュニケーションⅡ	1		中 (英語)	同										
		英語アカデミックスピーキングⅠ	1		中 (英語)	同										
	英語アカデミックスピーキングⅡ	1		中 (英語)	同											
	異文化理解	異文化理解	2		中 (英語)	同	(OSHIMA KAREN)									
		英米文化事情Ⅰ	2		中 (英語)	同										
		異文化理解演習Ⅰ	2		中 (英語)	同										
異文化理解論Ⅰ		2		中 (英語)	同											
英米文化事情Ⅱ		2		中 (英語)	同											
異文化理解演習Ⅱ		2		中 (英語)	同											
異文化理解論Ⅱ	2		中 (英語)	同												
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
	中等英語科指導法Ⅰ	2		中 (英語)	同											
	中等英語科指導法Ⅱ	2		中 (英語)	同											
	中等英語科指導法Ⅲ	2		中 (英語)	同											
	中等英語科指導法Ⅳ	2		中 (英語)	同											
	英語科教育課題研究	2		中 (英語)	同											

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	49単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	24単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	35単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	35単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 14単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
幼一種免	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得			
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
小一種免	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
中一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			59単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 (社会)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			149単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			35単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			60単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
中一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			54単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			21単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			30単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (技術)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			17単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			33単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (英語)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			40単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			55単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			73単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (公民)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			71単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			41単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			66単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			60単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			23単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (書道)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			41単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			36単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			39単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (工業)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			15単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (英語)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2				
		熊本・学びの最前線	2				
		幼小連携・小中連携教育論	2				
		LD等学習指導法	2				
		大学生の道徳・倫理	2				
		教育統計	2				
		教育評価	2				
		人権教育論	2				
		教職保健	2				
		学校経営学	2				
		道徳教育の理論	1				
		道徳教育の実践	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			46単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	学 位 学士（教育学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2			いずれか2科目選択必修
体育	2	体育実技Ⅰ	1			
		体育実技Ⅱ	1			
外国語コミュニケーション	2	英語A		1		
		英語B		1		
		英語C		1		
		英語D		1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報基礎概論	2		数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定	
		情報基礎演習Ⅰ	1			

様式第2号（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		共同教員養成課程		入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位		2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	
必修	選択										
幼一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想  教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）  教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）  幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程  特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解  教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	教育原理A（理念及び思想）	1	小中高	(成松 美枝)				
				教育原理B（歴史・制度）	1	小中高					
				幼児教育と保育の原理	2						
				教職入門	2	小中高	成松 美枝				
				現代の教育と社会A	1	小中高		波多江 俊介			
				現代の教育と社会B	1	小中高	(成松 美枝)				
				教育心理学A（学習）	1	小中高					
				教育心理学B（発達）	1	小中高		高崎 文子			
				特別支援教育の基礎	1	小中高	芳野 正昭				
				特別支援教育の展開	1	小中高					
	教育課程論	1	小中高			古賀 竣也					
	法道及徳、生徒総合的指導、学習の相対時間等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）  幼児理解の理論及び方法  教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	4	教育方法学	1	小中高		足立 佳菜			
				教育とICT活用	1	小中高	前田 康裕				
				幼児理解の理論と方法	2						
				教育相談の理論及び方法	1	小中高		高岸 幸弘 黒山 竜太			
	教育実践に関する科目	教育実習  学校体験活動  教職実践演習	5	事前・事後指導	1	小					
				初等教育実習Ⅰ	2	小					④、⑤又は⑥から5単位選択必修
				初等教育実習Ⅱ	2	小					
				小学校教育実習Ⅰ	3	小					④
				小学校教育実習Ⅱ	2	小					
				幼稚園教育実習Ⅰ	3	小					⑤
				幼稚園教育実習Ⅱ	2	小					
	教職実践演習	2	小中高						⑥		

●単位数  
 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 23単位  
 ・教員の免許状取得のための選択科目 12単位  
 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 14単位

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（小・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教育の基礎的理解に関する科目等）															
認定を受けようとする学部・学科等		教育学部		共同教員養成課程		入学定員 120 (260)		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 27単位		2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項		単位数	授業科目		単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
					必修	選択									
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	教育原理A（理念及び思想）	1		幼中高							
					教育原理B（歴史・制度）	1		幼中高	（成松 美枝）						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教職入門	2		幼中高	成松 美枝						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			現代の教育と社会A	1		幼中高			波多江 俊介				
					現代の教育と社会B	1		幼中高	（成松 美枝）						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育心理学A（学習）	1		幼中高							
					教育心理学B（発達）	1		幼中高			高崎 文子				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の基礎	1		幼中高	芳野 正昭								
			特別支援教育の展開	1		幼中高									
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1		幼中高					古賀 竣也				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10	道徳教育の理論	1		中							
					道徳教育の実践	1		中			（足立 佳菜）				
		総合的な学習の時間の指導法			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		中高				（波多江 俊介）			特別活動の指導法を含む。
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術			教育方法学	1		幼中高					足立 佳菜		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			教育とICT活用	1		幼中高			前田 康裕				
		生徒指導の理論及び方法			生徒指導と学校カウンセリング	2		中高			石井 安祐				教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む。
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論及び方法	1		幼中高				高岸 幸弘 黒山 竜太					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	1		中高				（高岸 幸弘） （黒山 竜太）					
	教育実践に関する科目	教育実習		5	事前・事後指導		1		幼					①、②又は③から5単位選択 必修  ① 事前事後指導の1単位を含む  ② 事前事後指導の1単位を含む  ③	
					初等教育実習Ⅰ		2		幼						
					初等教育実習Ⅱ		2		幼						
					小学校教育実習Ⅰ		3		幼						
					小学校教育実習Ⅱ		2		幼						
					幼稚園教育実習Ⅰ		3		幼						
					幼稚園教育実習Ⅱ		2		幼						
	学校体験活動														
教職実践演習		2	2	2	幼中高										

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	28単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	10単位
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数	11単位

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 認定を受けようとする免許状の種類							
			120 (260)	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一一種免23単位		中高一種免 (国語) 中一種免 (社会) 高一一種免 (地理歴史) 高一一種免 (公民) 中高一種免 (数学) 中高一種免 (理科) 中高一種免 (音楽) 中高一種免 (美術) 高一一種免 (書道) 中高一種免 (保健体育) 中一種免 (技術) 中高一種免 (家庭) 高一一種免 (工業) 中高一種免 (英語)							
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
教育実践に関する科目については共通開設  共通開設する学科等の入学定員の合計 (今回申請する学科等以外も含む。)  290人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理A (理念及び思想)	1	幼小							
				教育原理B (歴史・制度)	1	幼小	(成松 美枝)						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2	幼小	成松 美枝						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		現代の教育と社会A	1	幼小		波多江 俊介					
				現代の教育と社会B	1	幼小	(成松 美枝)						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学A (学習)	1	幼小							
				教育心理学B (発達)	1	幼小		高崎 文子					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の基礎	1	幼小	芳野 正昭						
		特別支援教育の展開	1	幼小									
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	幼小					古賀 竣也				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導  教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論	1	小						中免のみ
			道徳教育の実践		1	小		(足立 佳菜)					中免のみ
		総合的な学習 (探究) の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	小		(波多江 俊介)					特別活動の指導法を含む。
		特別活動の指導法											
教育の方法及び技術		教育方法学	1		幼小		足立 佳菜						
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育とICT活用	1		幼小	前田 康裕							
教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と学校カウンセリング	2	小	石井 宏祐						教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法を含む。		
	教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	教育相談の理論及び方法	1	幼小		高岸 幸弘 黒山 竜太							
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	1	小		(高岸 幸弘) (黒山 竜太)							

教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	事前・事後指導	1					中免希望者は ④又は⑥から5 単位選択必修 高免希望者は ③、⑦又は⑧ から3単位選択 必修
			中等教育実習Ⅰ	2					
			中等教育実習Ⅱ	2					
			中学校教育実習Ⅰ	3					
			中学校教育実習Ⅱ	2					
	高等学校教育実習	3							
	学校体験活動								
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小・中・高)	2	幼小				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 中28単位／高24単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 中8単位／高10単位 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 中9単位／高11単位		●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等) 中10人／高10人 ●教職専任教員数(各教科の指導法) 中(国語)0人、(社会)0人 (数学)0人、(理科)0人 (音楽)0人、(美術)0人 (保健体育)0人、(技術)0人 (家庭)0人、(英語)0人 /高(国語)0人、(地理歴史)0 (公民)0人、(数学)0人 (美術)0人、(書道)0人 (保健体育)0人、(工業)0人 (家庭)0人、(英語)0人		●必要教職専任教員数 中3人／高3人				

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号 (特別支援教育に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (特別支援教育に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 120 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・特別支援教育に関する科目 26単位	2. 学 位 学士 (教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係							
認定を受けようとする免許状の種類 (特別支援教育領域)	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
			授業科目	単位数	中心となる領域	含む領域	教授	准教授	講師	助教			
												必修	選択
特支一種免	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	特別支援教育基礎論	2			菊池 哲平						
(知的障害者)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害児の心理・生理・病理	2	知的障害者		半田 健 日高 茂暢						
(肢体不自由者)			肢体不自由児の心理・生理・病理	1	肢体不自由者	知的障害者 病弱者							
(病弱者)			病弱児の心理・生理・病理	1	病弱者	知的障害者 肢体不自由者		(日高 茂暢)					
特別支援教育領域に関する科目			知的障害児指導法	2	知的障害者	肢体不自由者 病弱者		(半田 健)					
			知的障害児アセスメント論	2	知的障害者		(菊池 哲平)		中村 理美				
			肢体不自由児教育総論	1	肢体不自由者								
			肢体不自由児指導法	2	肢体不自由者								
			病弱児教育総論	1	病弱者								
			病弱児指導法	2	病弱者	知的障害者 肢体不自由者		(半田 健)					
			知的障害児教育総論	2	知的障害者		(菊池 哲平)	(半田 健)	(中村 理美)				
			知的障害児教育総論	2	知的障害者								
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目			心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	発達障害児脳科学論	1	発達		(日高 茂暢)				言語・自閉・情緒・LD・ADHD
					視覚障害児の心理・生理・病理	2	視覚障害者						
					聴覚障害児の心理・生理・病理	2	聴覚障害者						
			心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	障害児行動分析学	2	発達		(半田 健)				言語・自閉・情緒・LD・ADHD
			発達障害児教育総論		2	発達			(中村 理美)				言語・自閉・情緒・LD・ADHD
	重複・視覚・聴覚障害児教育総論	2	重複		視覚障害者 聴覚障害者						重複		
	ギフテッド・2E教育総論	2	発達			(日高 茂暢)					言語・自閉・情緒・LD・ADHD		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	3			(菊池 哲平)					事前事後指導1単位含む			
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 26単位				●教職専任教員数 (合計) ① 1人					
				・教員の免許状取得のための選択科目 8単位				② 視 0人/聴 0人/知肢病 2人 ③ 視 0人/聴 0人/知肢病 1人					
								●必要教職専任教員数 3人					

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

## ★「中心となる領域」についての単位数記載

- 知的障害者に関する教育の領域 : 8単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 4単位/2単位、心理・教育課程等: 2単位)
- 肢体不自由者に関する教育の領域: 4単位/4単位 (心理等: 1単位/1単位、教育課程等: 3単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 病弱者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 1単位/1単位、教育課程等: 3単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)

①: 特別支援教育の基礎理論に関する科目

②: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目

③: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目